

私の人生は お花ひとすじ



華道界で華々しい経歴を持つ笹山トヨ子さん。生け花発祥の家元池坊でも高い地位を担っており、京都・六角堂に全国から役員が集まる「初生式」でもあいさつを任されるほど。幾百年と続いてきたお花の継承者として活動を続けています。

お花を始めたのは小学校5年生。学校に生けられたお花に感動し、お稽古を始めました。「戦前・戦中・戦後、77年もの間、脇目もふらず一心にお花の道を究めてきました。」と、振り返る笹山さん。昭和23年からは指導者として、大村の文化の礎を築いてきました。「お花は人生に通じるものがあります。人の一生と同じように、生きて次の世代を育てていかなければなりません。お花を通していろいろな人生観や精神面も学んで感じ取ってほしい。」と語ります。

笹山さんの活動はとどまることはありません。お花の指導はもとより、生け花の奉仕活動は長いもので55年以上続いているそうです。市長室入口に飾られたお花も、笹山さんに毎週生けていただいております。来訪者を癒してくれています。

「私の人生はお花ひとすじ。自分の人生に重ね合わせてしまいます。私はお花に恋をしちゃったんですね。」と、笑顔で微笑む笹山さん。「人生が続く限り完成はありません。日々勉強です。」と身を正しますが、その心はしっかりと門下に受け継がれているに違いありません。



雪の六角堂を背景に

Profile

ささやま・とよこ
大正14年7月13日生まれ
大村市文化協会会長、大村市華道連合会会長。長年、さまざまな所でお花の奉仕活動を続けておられ、平成10年の運輸大臣賞、平成16年の緑綬褒章受章をはじめ、数多くの表彰を受ける。このほか、戦争の語り部としても、市内の小学校を中心に活動している。89歳。

からう
華道家元池坊華臈職 准華老補

笹山トヨ子さん



クローズアップ

大村人

vol.6

このコーナーは、ふるさとを思いながら、市内外で活躍する大村人、を紹介していきます。